重 要

登米市立上沼小学校　危機対応マニュアル（対応基本方針）

地震発生後・（大雨）特別警報発令後の対応基本方針

原則，震度５強以上・特別警報発令で特別措置

自 然 災 害	登 校 後	登 校 前
（大雨）特別警報発令 震度５強以上	**授業打ち切り，保護者引渡し** 原則，スクールメールや学びポケットにて連絡	**臨時休業（自宅待機）** スクールメールによる安否確認
震度５弱以下	原則，**安全確認後，通常授業** スクールメールや学びポケットにて状況を連絡	原則，**安全確認後，通常授業** （始業時刻を遅らせる場合あり） スクールメールや学びポケットで連絡

※　以上はあくまで原則です。
※　通信が機能しない場合は，上記の原則に基づいた対応をお願いいたします。
※　スクールバス運行途中に地震が発生した時は，バスは学校に戻ります（行きます）。

Jアラート発報時・ミサイル落下時　時間帯別の対応基本方針

次の時間帯にJアラート発報または，領土・領海内にミサイルが落下したとの報道があった場合

登校前

「自宅待機」（安全を確保）　※スクールメールや学びポケットにて自宅待機を連絡

◆状況が落ち着き，安全が確認された時点で学校から**「自宅待機解除」のスクールメールや学びポケットにて連絡**
◆状況により，**臨時休業**や始業時刻を遅らせる場合があり（詳しくはスクールメールや学びポケットにて連絡）

登下校中

「自分で判断・行動」
①防災無線をしっかり聞く。　②「近くの頑丈な建物の中」に避難する。
または，「自宅」や「学校」が近い場合は近い方へ避難する。

◆児童自身の判断と行動が重要。通学路をもとに家庭で具体的な話合いを。（約4分の時間で，どう行動するか!?）
◆スクールバス運行中は，学校に戻ります（向かいます）。

在学校（登校後・授業中）

①「屋内に避難」（児童の安全を確保）　※スクールメールや学びポケットにて学校待機を連絡
②「学校待機」（安全が確認されるまで）

◆Ｊアラートの発報や領土・領海内へのミサイル落下の時刻，安全が確認された時間帯により，授業を再開し，通常どおりの学校生活が送れる場合や，保護者の迎えが必要になる場合などが想定
◆児童の状況やその後の学校の対応についてはスクールメールや学びポケットにて連絡

在家庭（夜間や休日等）

「家庭で判断」（安全の確保を）

◆臨時休業や始業時刻の変更等，学校が何らかの対応をとる場合は，スクールメールや学びポケットで連絡

◎最も懸念されるのは登下校中です。ご家庭では，お子さんの通学路をもとに，「この場所を歩いているときは○○に」「あの辺りを境に自宅（学校）に」などと，具体的にお話してください。

安否確認

◆在学校（登校後・授業中）以外の時間帯には安否確認を必要とする場合があります。その方法等についてはスクールメールや学びポケットにて連絡します。

◆学校の対応等は，原則，スクールメールや学びポケットにて連絡しますが，通信機能が常に万全であるとは限りません。その際にはそれぞれの「対応基本方針」の考え方をもとに，ご家庭でご判断願います。